

Express5800/E120f-M BIOS バージョン 5.0.4016 から

オフラインにて BIOS アップデートをする際の注意事項

《はじめに》

* BIOS バージョン 5.0.4016 を、Legacy (Boot Mode)にてお使いの方でオフラインアップデートをご希望される方は、以下の方法にて対応可能です。

- EXPRESSSCOPE エンジン 3 から BIOS アップデート。
- Boot Mode を UEFI に変更して、BIOS アップデート。

注) EXPRESSSCOPE エンジン 3 からのアップデートは、管理 PC から EXPRESSSCOPE エンジン 3 に接続済みであるお客様を想定しています。EXPRESSSCOPE エンジン 3 に管理 PC を接続されていない場合は、Boot Mode を UEFI に変更してのアップデートをお奨めします。なお管理 PC から EXPRESSSCOPE エンジン 3 に接続する方法につきましては、EXPRESSBUILDER に格納された「EXPRESSSCOPE エンジン 3 ユーザーズガイド」をご参照ください。

注) パケットロスが発生するような不安定なネットワーク環境では EXPRESSSCOPE エンジン 3 からのアップデートに失敗する可能性がありますのでご注意ください。

本書をご確認いただき、いずれかの方法にて BIOS アップデートを実施してください。

《共通の注意事項》

* アップデート操作を誤るとシステムが起動しなくなる等の障害が発生することがあります。

本説明文を最後までよく読み誤操作のないようアップデートを行ってください。

また、データ書き換え中に予期せぬアクシデント（停電、雷、遮断、ノイズ等）によりシステムが誤動作したり電源が切断されたりしますと、最悪の場合、機器が損傷し正常動作しなくなります。

このような場合お客様のご負担で修理を必要とすることがありますので十分ご注意ください。

* Windows(R) BitLocker(TM)機能を有効にしている場合、一旦無効にしてから本作業を行い、作業完了後再度有効にしてください。無効にせずアップデートを行った場合、コンピュータ起動時に「回復パスワード」が必要になる場合があります。

【本手順書におけるアップデート対象ユーザ】

下記機種で、対象となる BIOS バージョンをお使いのお客様。

・対象となる機種

Express5800/E120f-M

・対象となる BIOS バージョン

5.0.4016

・対象となる Boot Mode

Legacy

・対象となるアップデート手順

オフラインアップデート

以下の方法で BIOS バージョンと Boot Mode をご確認ください。

- (1) 上記機種の電源を入れると、ディスプレイ画面に POST(Power On Self-Test)の実行内容が表示されます。しばらくすると、次のメッセージが表示されますので、メッセージに従い<F2>キーを押して、BIOS SETUP を起動してください。

Press <F2> SETUP

- (2) BIOS SETUP 起動後、カーソルキー(<←>、<→>)を使ってカーソルを『Server』の位置に移動させ、『System Management』を選択してください。
- (3) 画面に各ソフトウェアのバージョンが表示されます。
- (4) BIOS バージョン確認後は<ESC>キーで『System Management』画面から抜けてください。
- (5) 矢印キーを使って『Boot』の位置に移動させます。
- (6) 画面の中ほどに Boot Mode が表示されます。
- (7) カーソルキーを使ってカーソルを『Save & Exit』の位置に移動させ、『Discard Changes and Exit』を選択して、BIOS SETUP を終了してください。

注) BIOS SETUP の使用方法の詳細は、メンテナンスガイドの『便利な機能』『システム BIOS の詳細』をご参照ください。

BIOS アップデート手順

【用意するもの】

- (1) 書き込み可能な CD/DVD メディア 1 枚
- (2) CD/DVD ドライブ 1 台
- (3) EXPRESSSCOPE エンジン 3 に接続済みの管理 PC 1 台 (EXPRESSSCOPE エンジン 3 から BIOS アップデートする場合)

1. インストールメディアの作成

ダウンロードされたファイルは ZIP 圧縮形式になっています。

解凍して展開された全てのファイルを CD/DVD 書き込み可能な装置にコピーし、書き込みソフトウェアを使用してファイルとして書き込みを行ってください。

その際、ファイルシステムは ISO9660 を選択してください。

作成したメディアが「BIOS update データ」メディアとなります。

書き込み手順の詳細はご使用になる書き込みソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

なお、作成したメディアには

Express5800/XXX
(N8YYY-YYY)
BIOSVERSION Z.Z.ZZZZ
システム BIOS update データ

と記載して保管してください。

注) XXX,YYY には、お客様がお使いのモデル名、N コードを記載してください。

2. BIOS のアップデート手順選択

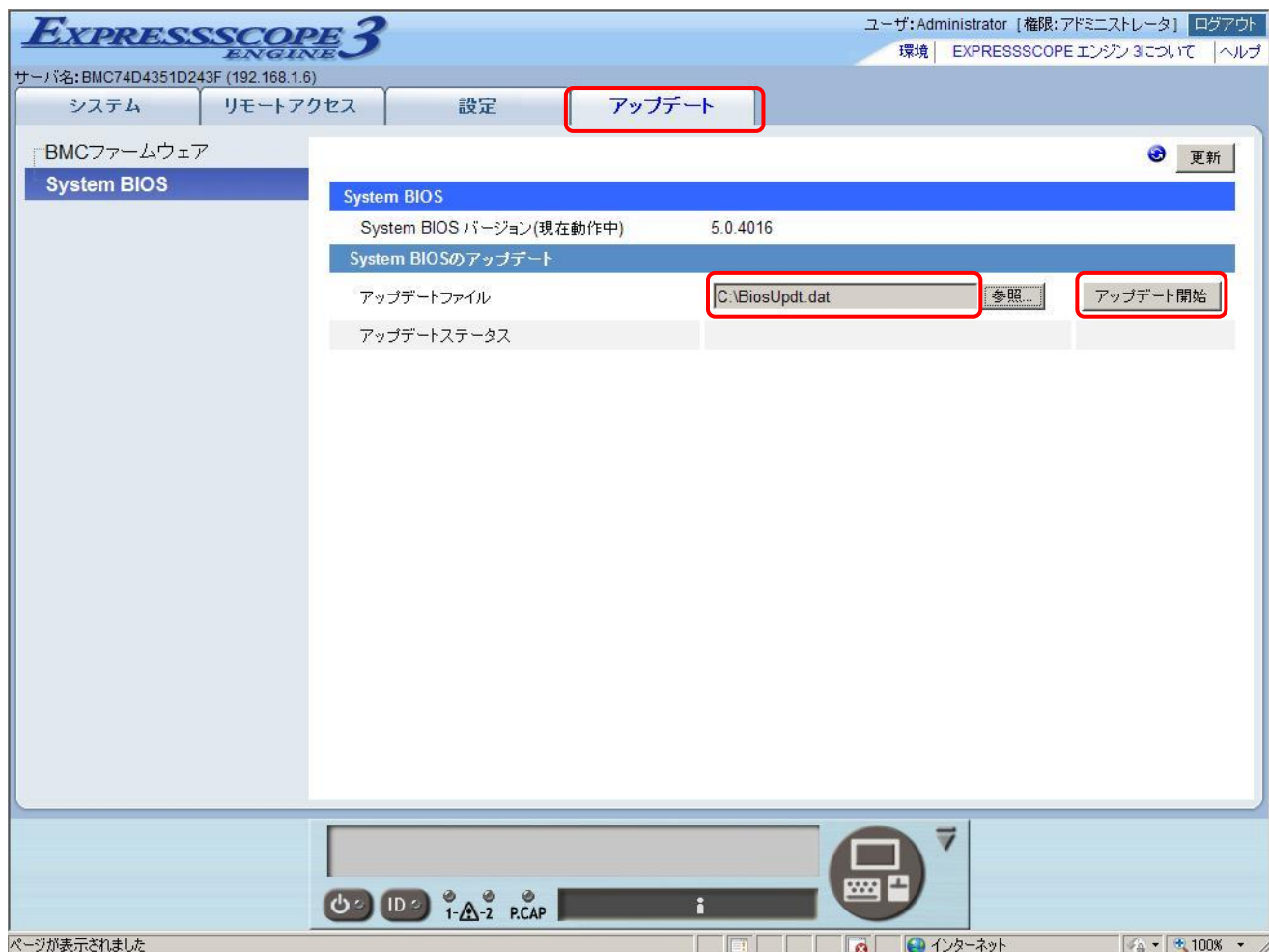
以下の 2 つの BIOS アップデート方法があります。いずれかを選択して実行してください。

- EXPRESSSCOPE エンジン 3 から BIOS アップデートを実行する場合、
「3. BIOS のアップデート手順 (EXPRESSSCOPE エンジン 3 編)」に進んでください。
- Boot Mode を UEFI に変更して、BIOS アップデートを実行する場合、
「4. BIOS のアップデート手順 (Boot Mode 変更編)」に進んでください。

3. BIOS のアップデート手順 (EXPRESSSCOPE エンジン 3 編)

上記で作成した「BIOS update データ」メディアを使用し、以下の手順に従ってシステム BIOS のアップデートを行ってください。

- (1) 管理 PC より EXPRESSSCOPE エンジン 3 を起動します。
- (2) 管理 PC に接続された CD/DVD ドライブに「BIOS update データ」メディアを挿入してください。
- (3) EXPRESSSCOPE エンジン 3 のアップデートタブをクリックし、System BIOS を選択します。
- (4) アップデートファイル欄に「BIOS update データ」に格納されている「BiosUpdt.dat」を指定します。



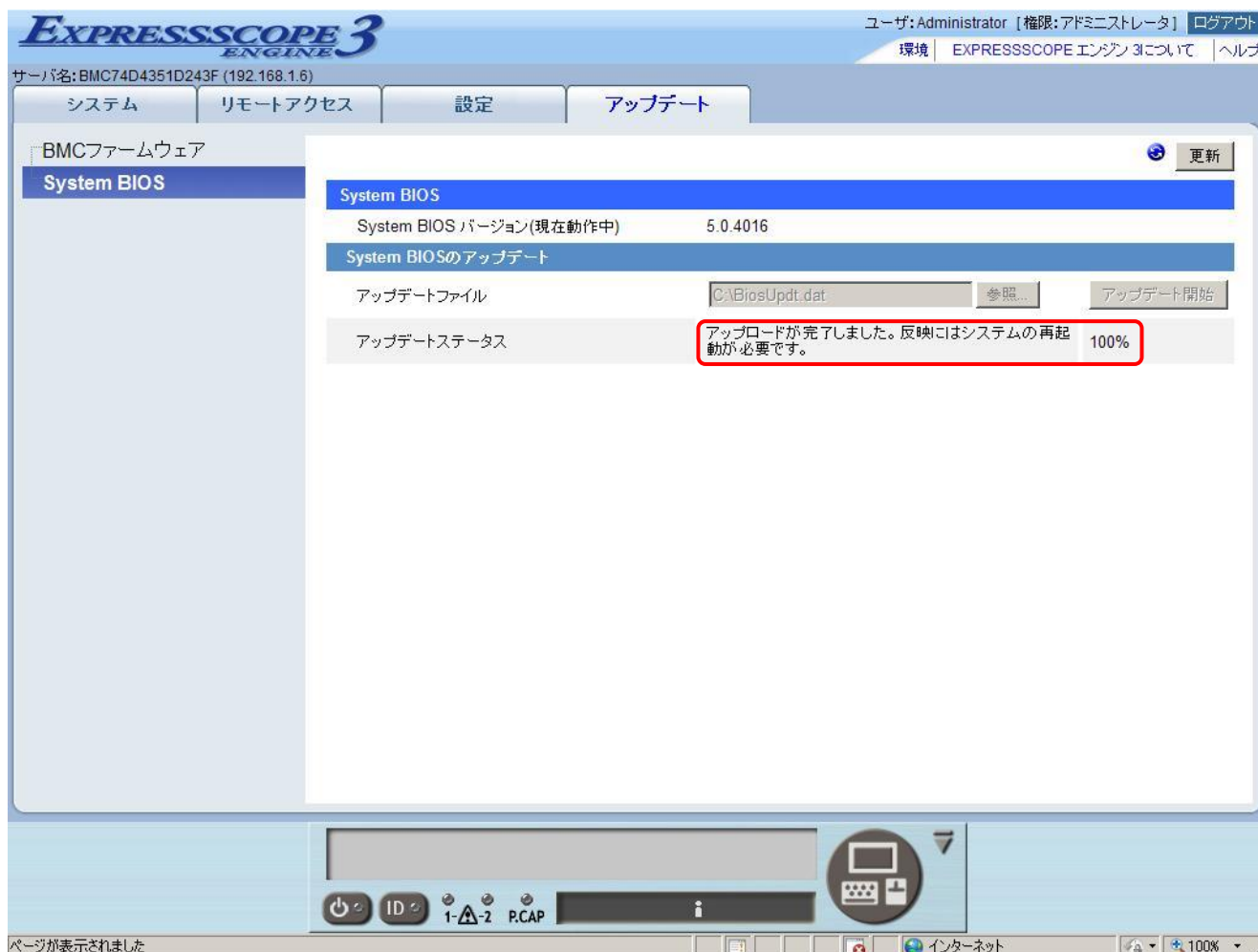
(5) アップデート開始のボタンをクリックしてください。

ポップアップ画面が表示されますので、OK ボタンをクリックしてください。



(6) アップデートが開始され、数分後にアップデートステータス欄に完了のメッセージが表示されます。

メッセージに従ってサーバーモジュール(画面上では"システム"と表示)の再起動をしてください。



(7) POST 実行中に以下のメッセージとプログレスバーがディスプレイ画面に表示されます。

本作業には数分かかります。アップデート作業中は絶対に本体の電源を切断しないでください。

```
***** Execute BIOS Update *****
```

```
Now BIOS update is executing from image file ...
```

```
Update image is successfully loaded!
```

```
Now updating .....
```

(8) アップデート作業を終了すると、以下のメッセージが表示され自動的に再起動します。

```
Update from image file is completed!
```

```
BIOS is updated to revision : Z.Z.ZZZZ
```

```
System will reboot automatically.
```

以上でシステム BIOS のアップデートは完了です。

4. BIOS のアップデート手順 (Boot Mode 変更編)

上記で作成した「BIOS update データ」メディアを使用し、以下の手順に従ってシステム BIOS のアップデートを行ってください。

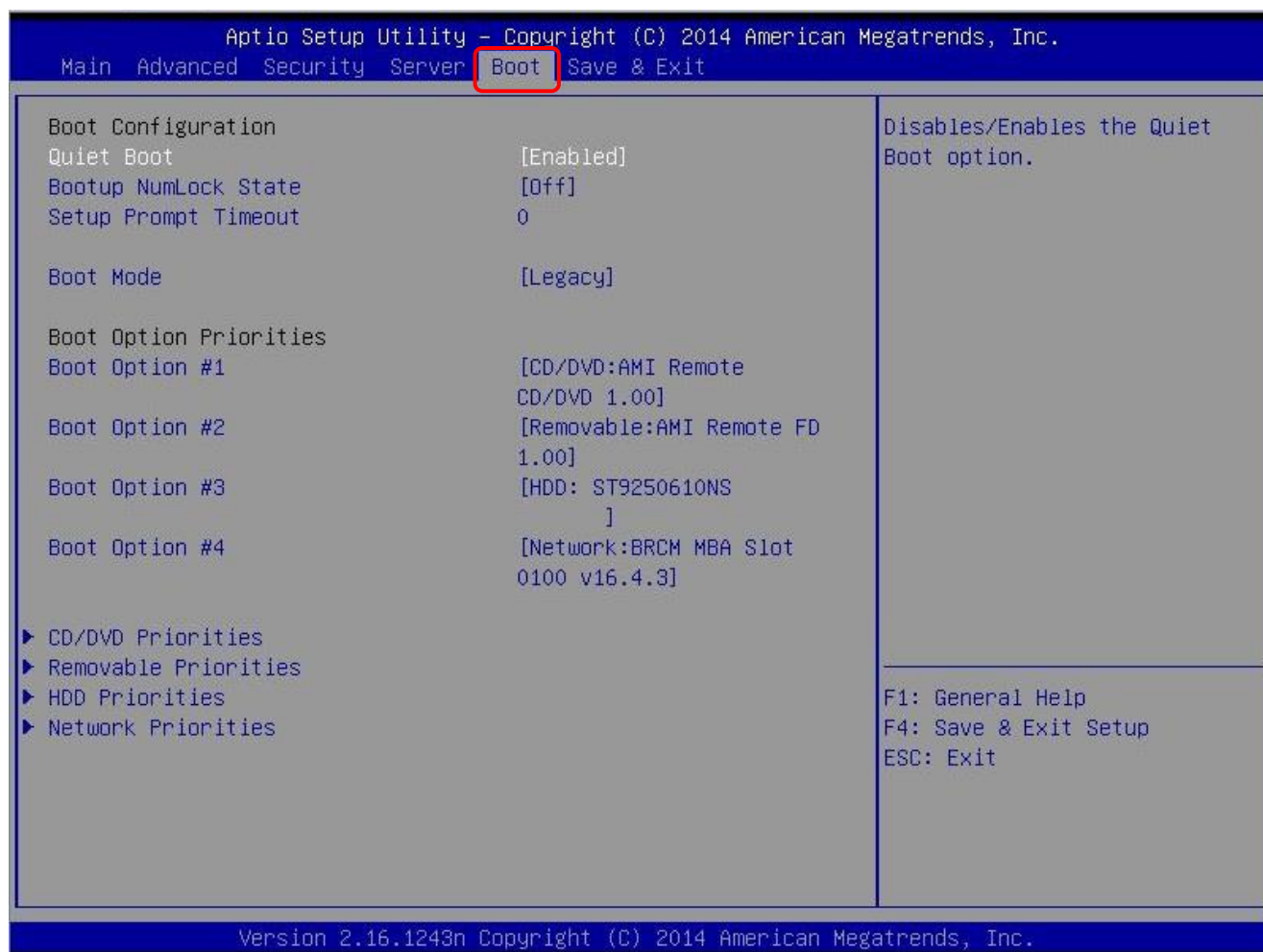
- (1) サーバーモジュールの電源を入れると、ディスプレイ画面に POST(Power On Self-Test)の
実行内容が表示されます。

しばらくすると、次のメッセージが表示されますので、メッセージに従い

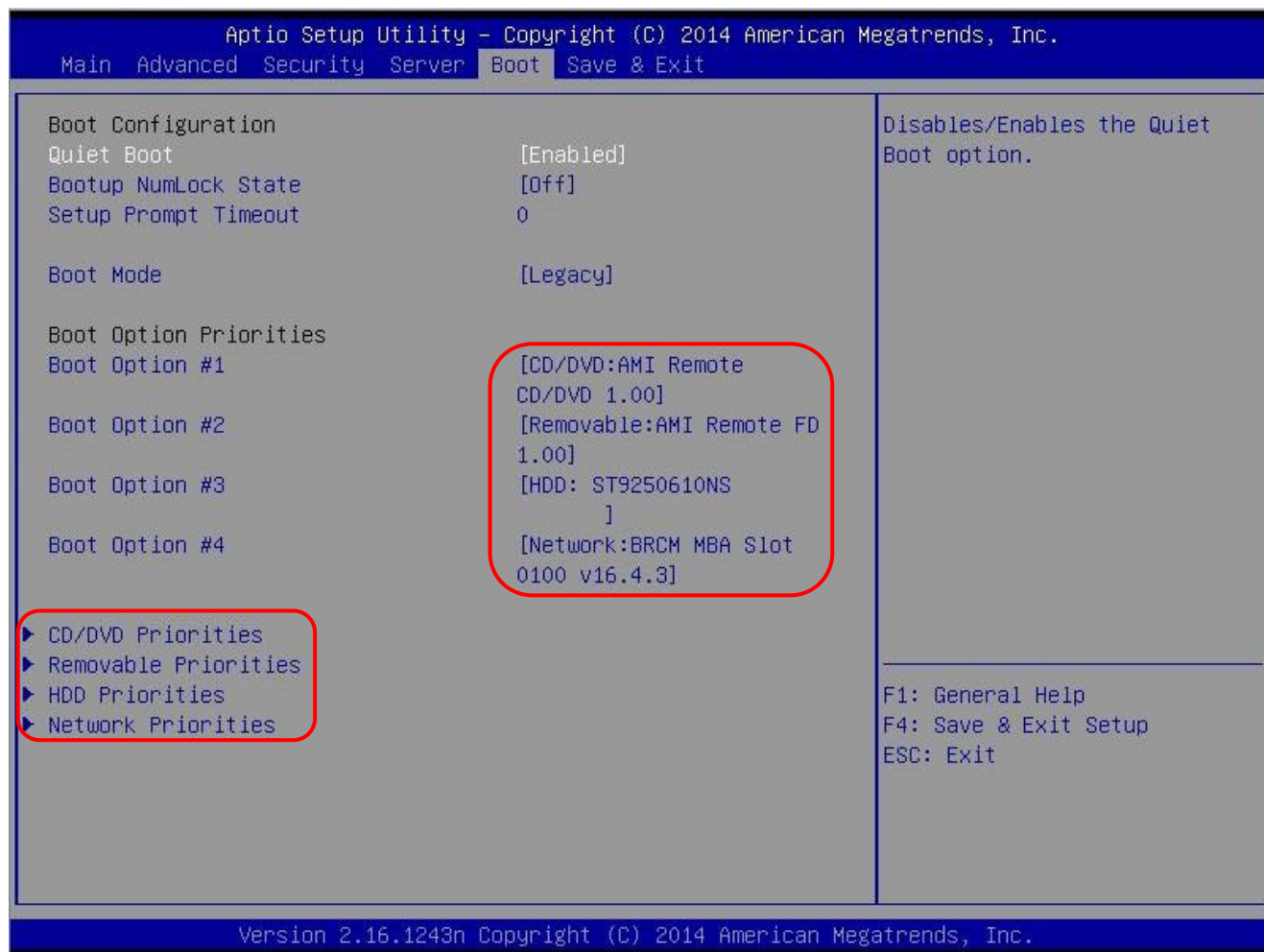
<F2>キーを押して、BIOS SETUP を起動してください。

Press <F2> SETUP

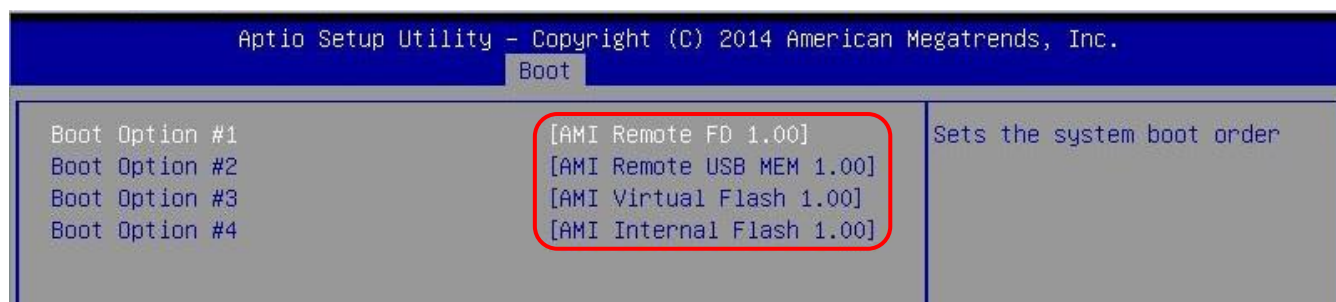
- (2) BIOS SETUP 起動後、カーソルキー(<←>、<→>)を使ってカーソルを『Boot』の位置に
移動させます。



- (3) 『Boot Option #1～#4』の右側に表示されている Boot Media の内容をメモに控えてください。
- また、表示されている Boot Device(CD/DVD,Removable HDD,Network) の Priorities をカーソルキー(<↑>、<↓>)で選択後、<Enter>キーを入力して画面に表示された内容をメモに控えてください。展開された画面から戻るには、<ESC>キーを入力してください。後述するメモ欄をご利用ください。



- ・『Removable Priorities』を展開した際の一例です。



<記入例>

☐ Boot Option #1 [CD/DVD : AMI Remote CD/DVD 1.00]

=====

■ Boot Option Priorities

☐ Boot Option #1 _____

☐ Boot Option #2 _____

☐ Boot Option #3 _____

☐ Boot Option #4 _____

■CD/DVD Priorities

☐ Boot Option #1 _____

☐ Boot Option #2 _____

☐ Boot Option #3 _____

☐ Boot Option #4 _____

■Removable Priorities

☐ Boot Option #1 _____

☐ Boot Option #2 _____

☐ Boot Option #3 _____

☐ Boot Option #4 _____

■HDD Priorities

☐ Boot Option #1

☐ Boot Option #2

☐ Boot Option #3

☐ Boot Option #4

■Network Priorities

☐ Boot Option #1

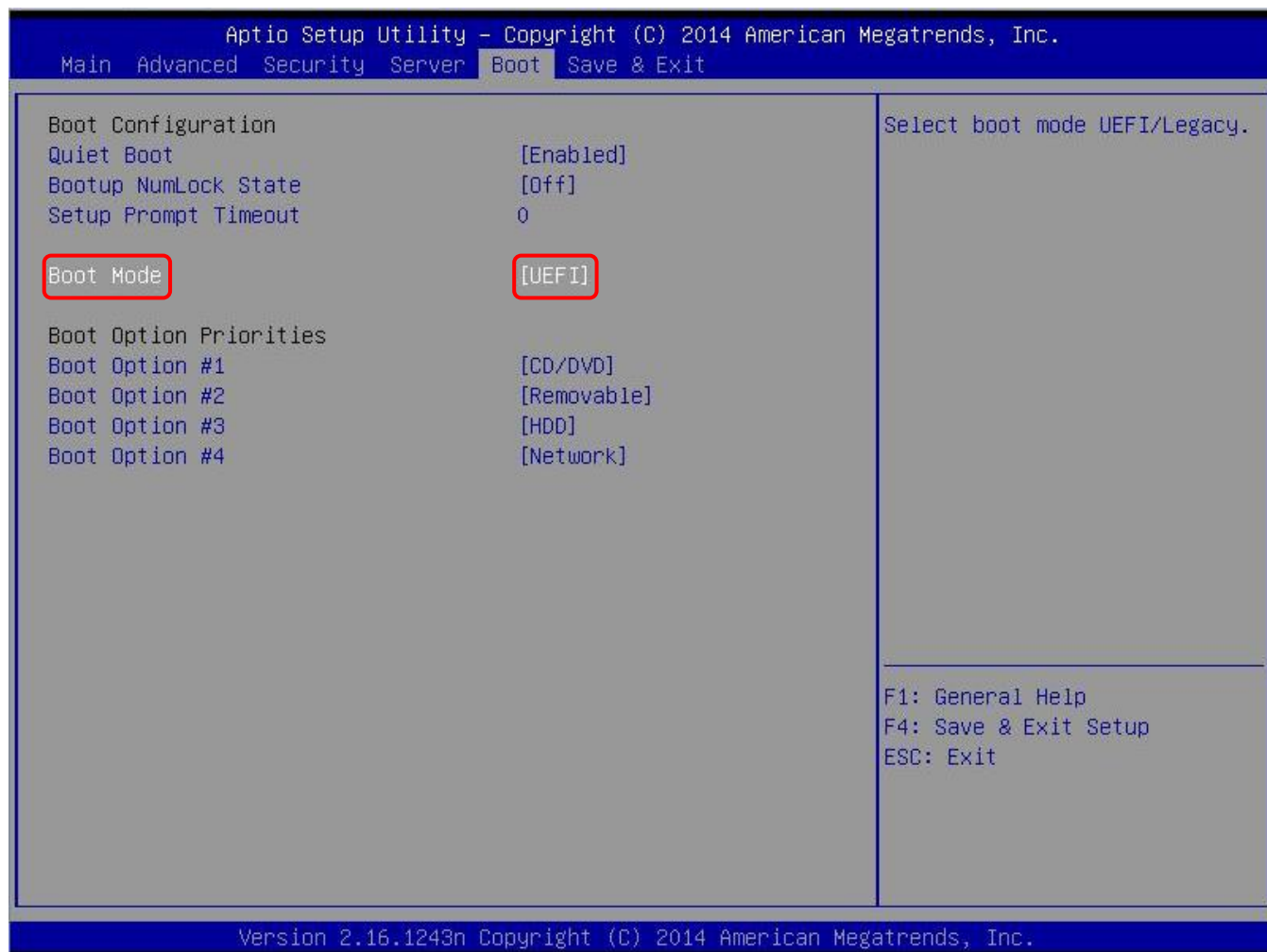
☐ Boot Option #2

☐ Boot Option #3

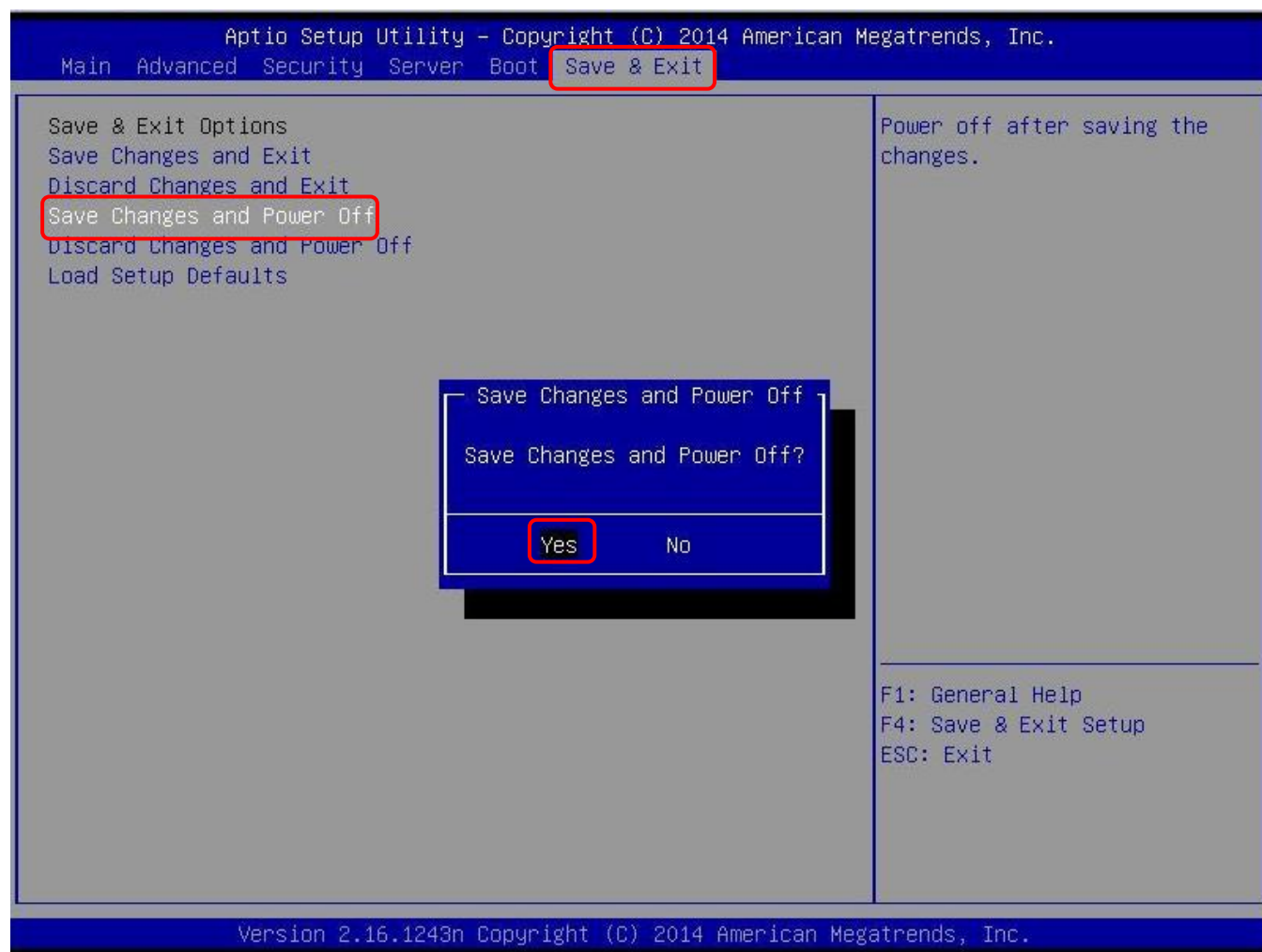
☐ Boot Option #4

(4) 『Boot Mode 』を『UEFI 』に変更します。

カーソルキー(<↑>、<↓>)で『Boot Mode』を選択後<Enter>キーを入力し、
ポップアップ画面より『UEFI』を選択して<Enter>キーを入力してください。



- (5) カーソルキー(<←>、<→>)を使ってカーソルを『Save & Exit』の位置に移動し、
『Save Changes and Power Off』を選択して、ポップアップ画面にて『Yes』を選択し
<Enter>キーを入力して BIOS SETUP を終了してください。
サーバーモジュールの電源が切断されます。



- (6) サーバーモジュールに CD/DVD ドライブを接続して、「BIOS update データ」メディアを
CD/DVD ドライブに挿入します。その後、サーバーモジュールの電源を投入してください。

(7) POST 実行中に以下のメッセージとプログレスバーが表示されます。

本作業には数分かかります。アップデート作業中は絶対に本体の電源を切断しないでください。

```
***** Execute BIOS Update *****
```

```
Now BIOS update is executing from update media ..
```

```
Update image is successfully loaded!
```

```
Now updating .....
```

(8) アップデート作業を終了すると、以下のメッセージが表示されます。

```
Update from update media is completed!
```

```
BIOS is updated to revision : Z.Z.ZZZZ
```

```
Please eject update media.
```

```
Press any key to reboot.
```

(9) CD/DVD メディアを CD/DVD ドライブから取り出し、CD/DVD ドライブをサーバーモジュールから取り外してください。キー入力を行うことで再起動されます。

(10) BIOS アップデート後の再起動時に、再度 BIOS SETUP を起動します。

しばらくすると、次のメッセージが表示されますので、メッセージに従い
<F2>キーを押して、BIOS SETUP を起動してください。

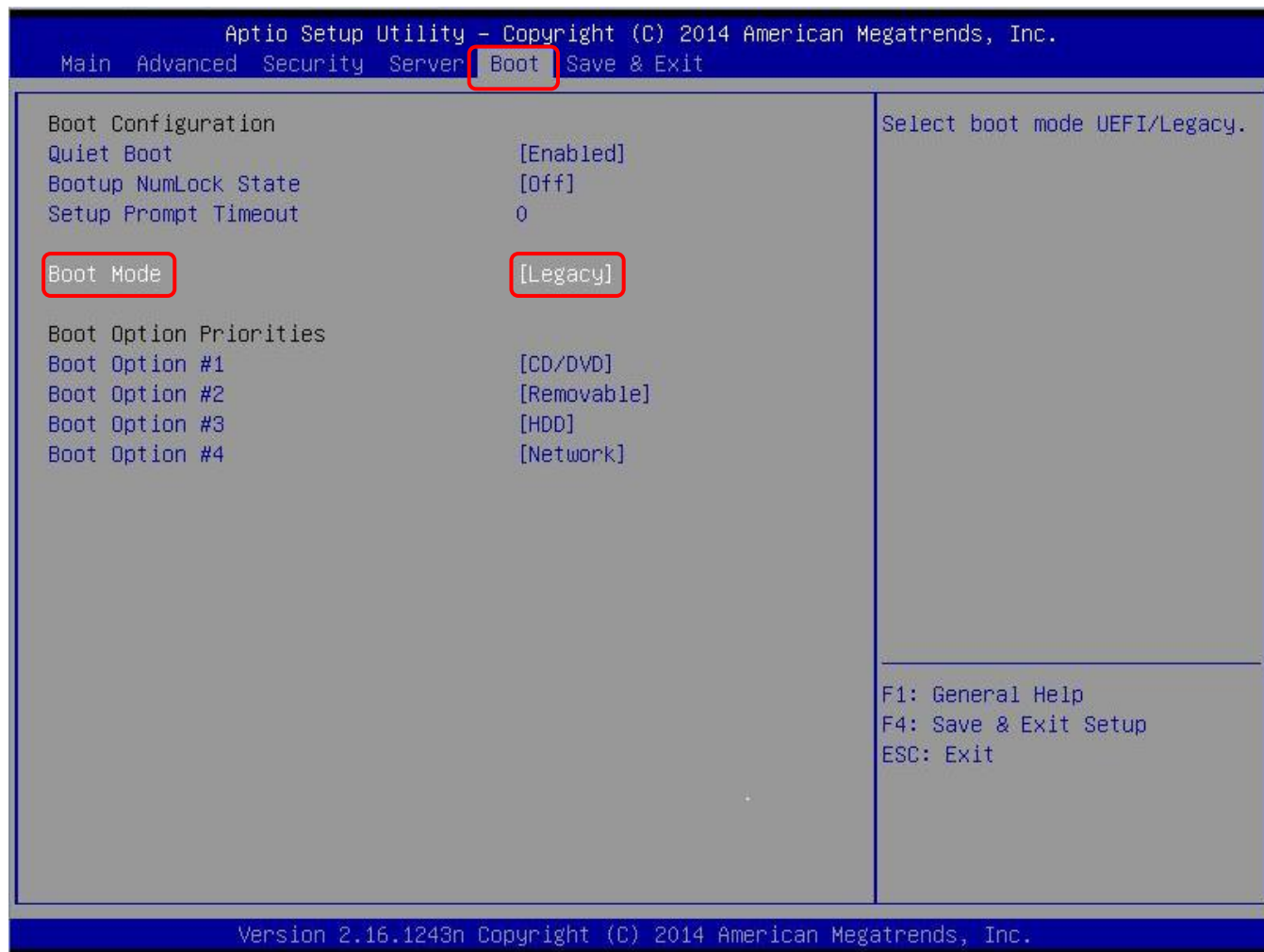
```
Press <F2> SETUP
```

(11) BIOS SETUP 起動後、矢印キー(<←>、<→>)を使ってカーソルを『Boot 』の位置に移動させます。

『Boot Mode』を『Legacy』に変更します。

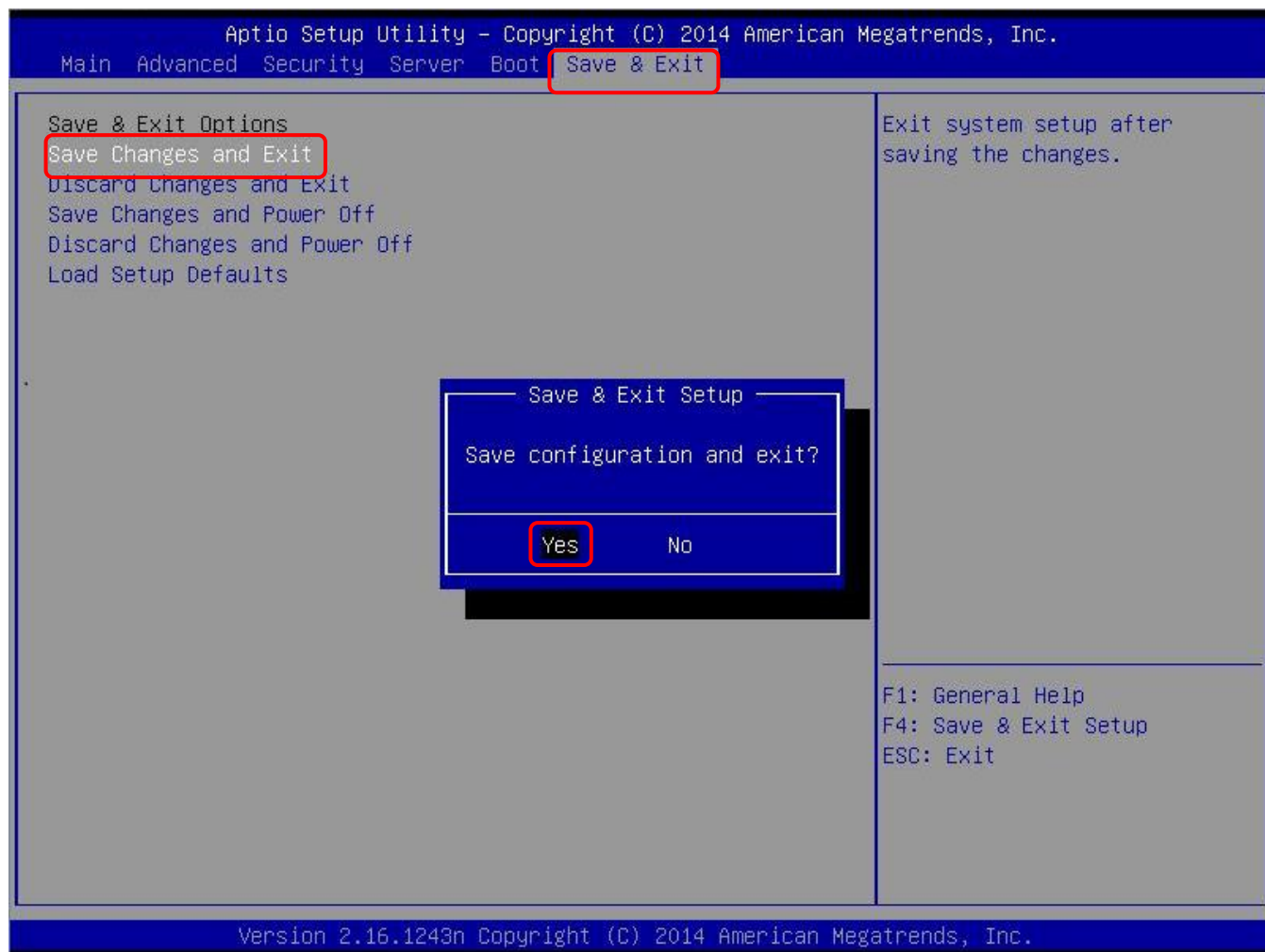
カーソルキー(<↑>、<↓>)で『Boot Mode』を選択後<Enter>キーを入力し、

ポップアップ画面より『Legacy』を選択して<Enter>キーを入力してください。



(12) カーソルキー(<←>、<→>)を使ってカーソルを『Save & Exit』の位置に移動させます。

『Save Changes and Exit』を選択して、ポップアップ画面にて『Yes』を選択し、
<Enter>キーを入力して BIOS SETUP を終了してください。サーバーモジュールが再起動
されます。



(13) 『Legacy』での再起動時に、再度 BIOS SETUP を起動します。

しばらくすると、次のメッセージが表示されますので、メッセージに従い
<F2>キーを押して、BIOS SETUP を起動してください。

Press <F2> SETUP

(14) BIOS SETUP 起動後、カーソルキー(<←>、<→>)を使ってカーソルを『Boot』の位置に移動させます。

(3)の手順でメモに控えた内容と、BIOS SETUP に表示された内容が一致しているかを確認し、異なっている場合、カーソルキー(<←>、<→>、<↑>、<↓>)と<Enter>キーを用いて、優先順序を変更します。

(15) 上記確認後、カーソルキー(<←>、<→>)を使ってカーソルを『Save & Exit』の位置に移動させ、『Save Changes and Exit』を選択して、ポップアップ画面にて『Yes』を選択し、<Enter>キーを入力して BIOS SETUP を終了してください。サーバーモジュールが再起動されます。

以上でシステム BIOS のアップデートは完了です。

注意事項

《オフライン/POST アップデートにおける注意事項》

1. POST 中の BIOS Update 実行時、下記の内容のメッセージが表示される場合があります。

(a) BIOS Update has already done.

Flash update error. Exit update process.

同じバージョンの BIOS のため、新たに更新する必要はありません。

(b) This BIOS is NEW. Don't need BIOS update.

Flash update error. Exit update process.

既に新しいバージョンの BIOS のため、新たに更新する必要はありません。

(c) System type unmatched!!

Flash update error. Exit update process.

対象となる機種以外に適用しようとした場合に、表示されます。

"対象となる機種"、及び、それに対応した"対象となる BIOS バージョン"を確認してください。

(d) Invalid BIOS data あるいは BIOS data unmatched!!

Flash update error. Exit update process.

「BIOS update データ」のデータが不良の場合に表示されます。

媒体、あるいはダウンロードデータをご確認ください。

【商標および著作権】

本ソフトウェアの著作権は日本電気株式会社、又は開発元である第三者に帰属します。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、BitLocker は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

Red Hat、Red Hat Enterprise Linux は、米国 Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

MIRACLE LINUX の名称およびロゴは、ミラクル・リナックス株式会社が使用権許諾を受けている登録商標です。

Asianux は、ミラクル・リナックス株式会社の日本における登録商標です。

Novell は米国および日本における Novell, Inc.の登録商標です。

SUSE は日本における Novell, Inc.の商標です。

VMware は米国およびその他の地域における VMware, Inc の登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

Copyright NEC Corporation 2016